世界トップクラスシステムに相応しい超大規模ストレージを目指す「京」＊のストレージシステム

富士通株式会社

次世代TC開発本部

ソフトウェア開発統括部

住元　真司

アブストラクト

「京」のストレージシステムは世界トップクラスのシステムに相応しく、かつ、次世代のエクサバイトクラスでも利用に耐えるものとなることを目標に、ハードウェアとソフトウェアの開発を進めている。本講演では、大規模ストレージシステムでは何が問題になり、「京」のストレージシステムでは、どのように解決しようとしているのかを米国での大規模センターでのストレージ事例を織り交ぜながら議論したい。

＊2010 年 7 月に理化学研究所様が発表した「次世代スーパーコンピュータ」の愛称です

講演者プロフィール

♦ 略歴

1986 年 3 月　同志社大学　工学部　電子工学科卒業
1986 年 4 月　富士通入社、1988 年 4 月　富士通研究所
1997 年 10 月　技術研究組合　新情報処理開発機構, 2000 年　工学博士(慶応大学理工)
2001 年 12 月　富士通研究所
2006 年 7 月　富士通　次世代 TC 開発本部

♦ 研究分野、研究テーマ

大規模並列システムのアーキテクチャ、システムソフトウェア、高性能通信機構

♦ その他（所属学会、受賞暦、著書など）

・所属学会:　情報処理学会
・受賞など:　情報処理学会　平成 12 年度論文賞、SACSIS-2010　最優秀論文賞
・主な著書:　Linux で並列処理をしよう―SCore で作るスーパーコンピュータ/共立出版